

(別紙)

審査基準について

下表の基準に従って審査員が、企画提案書等について評価の視点をもとに評価した内容点を合計したものを審査点（50点満点）とする。最終的に各審査員の審査点を合計して総合点を算出し、最高得点を得た者から順位を付けるものとする。ただし、順位決定を行う際に、同位の提案書が複数ある場合は、審査員の多数決により順位を決定する。

なお、審査員の1名以上が内容点の評価項目のうち1項目でも評価点2点未満とした場合または審査点が25点未満の場合は失格とする。

評価項目	評価の観点	配点
事業者適格性	会社規模・直近の経営状況の健全性	2
業務推進体制	プロジェクトチームの充実	3
	新型コロナウイルス感染拡大状況下における履行体制の確保	3
過去の実績	類似業務実績の内容	3
企画内容	仕様書記載の全事業内容について提案しているか	2
	目指すべき目標の明確性	3
	ターゲット層への訴求力	5
	PR手法の充実（種類・量・新鮮さなど）	5
	感染症対策・感染症拡大状況下における対応（代替案の提案等）	5
	事業実施後の効果測定手法の具体的提示	5
	年間スケジュールの内容（実現可能性・実効性）	3
与件理解	ワイン産地としての山梨及び山梨ワインについての理解度	5
	本県が目指すブランディング（高付加価値化）との親和性	3
その他	その他、特記すべき事項	3

<参考> 評価の基準について

内容点の各評価項目における評価基準は、次のとおりとする。

- ・優れている／期待できる
 - ・やや優れている／やや期待できる
 - ・どちらともいえない
 - ・やや劣る／あまり期待できない
 - ・劣る／期待できない
 - ・要求水準を満たしていない
- ↑ (高得点)
- (0点)